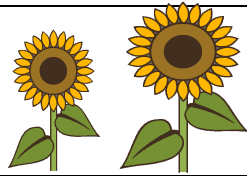




# 道 標



野木町立野木中学校  
第3学年 第5号  
R2・7・31発行

・さわやかな  
あいさつ  
・文武両道  
・光る汗!

## 夏休み特別号 「中学生最後の夏休み」

いよいよ明日から夏休みに入ります。普段、学校で机に向かう時間の6時間と休み時間等含めて8時間程度の時間を自宅で過ごすこととなります。これまでの生活リズムをしっかりと振り返り、自分に合った計画を立て、粘り強く実行する力が必要となります。子どもたちには、LINEなどの「インスタントメッセンジャー」をはじめ、ゲームや動画などの、身近に潜む「SNSの誘惑」に負けずに学習に取り組んでもらいたいと思います。

「脳トシ」で有名な東北大学の川島隆太教授が、中学生2万人以上を対象に「スマホが学力に与える影響」について調べたそうです。その結果「携帯・スマホを使用する時間が長いほど成績が下がる」ことが分かったそうです。家で2時間以上勉強をしても、携帯やスマホを3時間以上使用すると、『携帯やスマホを使用しないし勉強もしない生徒』より成績が低い結果が出たそうです。つまり、家での努力が携帯やスマホの利用で台無しになるということです。

また、睡眠時間が6時間未満の生徒の成績は、SNSの利用有無にかかわらず全般的に成績が低くなるという結果が出たそうです。SNS使用で睡眠が不足してしまうと二重の学力低下につながるということがわかります。

中学3年生は、9年間の義務教育を終える年であり、その重ねてきた経験から、善悪の判断をもって誠実に行動しようとしたり、他人に左右されず、自分の考えを持って行動しようとする姿が見られます。しかし、子どもたちの周りには、未だ知らない世界が広がっていますし、成長過程にある時期でもあり、保護者の方々の支援を必要としています。

夏休み中は特に下記の点でのご指導をよろしくお願いいたします。

- ①時間の管理と体調管理
- ②SNSトラブル
- ③交通事故
- ④性非行

中学生のトラブルで多く見られるパターンとして「何が犯罪に繋がってしまうのか」分からぬまま一歩踏み込んでしまう事例が多いようです。

健康で安全な夏休みを過ごしてもらえるように、学年スタッフ一同願っています。